

SISTERNA (コスメライク)シリーズ

ナチュラルという、トレンドにこたえて、世界中の化粧品に。



姫野 佐和 ひめの さわ

機能化学品事業部 機能化学品営業部
生活・食品東部担当 課長代理
03-3275-0568 sawa@dks-web.co.jp

— 入社当初から営業職だったのですか。

姫野 大学は、法学部を卒業して、入社当初は、法務関係や新事業企画などの仕事に携わっていました。2004年に「海外営業職」の社内公募があり、自分自身の持てる力を新しい分野でも試したいという、どちらかという挑戦する気持ちでのぞみました。

化学的な素養もなく当社の周囲の方たちのように研究開発の経験もありませんから不安もありましたが、これから携わる仕事への期待や希望の方が勝りました。

— 現在は、この『SISTERNA』シリーズの営業で活躍されていますね。

姫野 『SISTERNA』シリーズは、当社が40年近くにわたって製造しているシヨ糖脂肪酸エステルで、主に欧米市場に向けて名付けたブランド名です。

シヨ糖脂肪酸エステルといえば食品添加物としておなじみかと思いますが、今日は化粧品用途（国内向ブランド名は『コスメライク』）に的を絞ってお話します。

本製品の原材料は、元々食品である天然由来の砂糖ですから、極端に言えば赤ちゃんが口にしても大丈夫で、マイルドな化粧品原料だといえます。口紅のび向上やツヤだし、乳液、ローション、シャンプー、シェービングクリームなどの各種化粧品に多く使われるようになってきています。

化粧品は、ご存知の通りヨーロッパ発の有名ブランドが大きなシェアを有していますが、そこでは天然、ナチュラルといったトレンドが定着しつつあります。この流れをうけて、オセアニア、東南アジア、中南米なども含めた世界的な需要の拡大も見込めると考えています。

— どういったことに心がけて営業活動していますか。また、自身の強みは？

姫野 化学のバックグラウンドを持ち合わせておりませんが、技術の専門知識でもって製品をご紹介する説得力に乏しいのですが、反面、化学に対する先入観がないので、研究出身の営業マンが忘れかけているような、より一般消費者に近い感覚を持っているといえます。どんな化粧品が欲しいのか、何がアピールポイントになるのかなど、消費者側の目線で評価



することができます。そういった、自分が実際に使ってみてなにがいいのか、どこがすぐれているのか、といった“使用実感”をもって説得できることが強みなかもしれません。



もちろん、高度に技術的な質問が予想されるときには研究員にも同行してもらいますが、「もともと食品添加物です。実際に食べられますよ」「欧米の有名化粧品メーカーの多くですすでにご使用いただいています」などの説明と、自分の実感に基づいた真意をお話して、この製品の良さをお伝えしています。

—— **これからの課題と言えば、どういったことでしょうか。**

姫野 たとえば、「ナチュラル先進地域」と言っているような欧米各国においては、この製品は比較的早いスピードで市場に浸透したと思いますが、東南アジアや中南米などまだまだ未開拓な市場がたくさんあります。「こんな性能や品質の良い製品があることを初めて知った」というお声もよくいただきます。そうした地域こそ、逆に考えれば、これからの有望市場ととらえています。ですから、これまで私自身が経験し実践してきた「実感営業」と言いますか、素直な感覚を大事にしながら各地域の担当営業たちと協力して、より積極的にかつ根気よく市場開拓を推進していきたいです。

また、本製品の原料としてパーム由来の脂肪酸を使用していますので、最近欧米を中心に活発に取り上げられている“サステイナビリティ”という環境問題が関係してきます。このような問題に対しても、当社は以前から意識して取り組んできており、こうした社会活動もまた、営業展開の背景としてさらに重要視されると考えられます。

今や、世界中の人々が性別や年齢を問わず化粧品を日常的に使っています。そして人々の肌に直接ふれて使用されます。このような製品であるからこそ、より消費者の実感に根ざした説得が必要です。私自身が使って、感じるこの製品の良さを、これからもっと知っていただきたいですし、広めていきたいです。

SISTERNA (コスメライク) シリーズ

■ 特長

- ・無味無臭
- ・天然原料由来
- ・優れた使用感
- ・食用可
- ・低刺激
- ・EOフリー

■ 分野・用途

分野	用途例
メイクアップ	口紅、マスカラ
洗浄剤	シャンプー、洗顔料
O/W乳化	ファンデーション
W/O乳化	ハンドクリーム